



市政記者クラブ加盟社 各位

「高橋克彦 しんけいにしきえ 真景錦絵展」を開催

このたび当館では、当館名誉館長であり、直木賞作家の高橋克彦氏の作品「高橋克彦 真景錦絵展」を開催します。

本展では高橋克彦氏が生み出した「真景錦絵」を展示します。「真景錦絵」とは、真実の色、すなわちカメラで撮影した実際の風景の輪郭を生かし、画像ソフトを用いて江戸時代の錦絵のようにカラフルに着色した作品です。高橋氏の盛岡への愛が詰まった、見慣れた盛岡の景色をはじめ、今ではもう見るできない昔懐かしい盛岡の風景作品を、ぜひご高覧ください。

記

- 【事業名】 高橋克彦 真景錦絵展
- 【会 期】 令和4年7月1日（金）～8月28日（日）
開館時間 9:00～19:00（最終入場 18:30）
※休館日毎月第4火曜日
- 【会 場】 もりおか町家物語館 大正蔵2階「とき時空の展示室」
〒020-0827 盛岡市鉦屋町10-8
- 【観覧料】 無料
- 【主 催】 盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

以上

【問い合わせ先】

もりおか町家物語館

担当：村岡初江

TEL：019-654-2911

E-mail：machiya@iwate-arts.jp


高橋克彦 真景錦絵展



作品タイトル：「私たちの心」

【会期】 9:00～19:00 (最終入場18:30) 入場無料
2022年 7月1日 [金] — 8月28日 [日]

※毎月第4火曜日は休館日です

【会場】  もりおか町家物語館

とき
大正蔵2F「時空の展示室」

〒020-0827 盛岡市鉦屋町 10-8 Tel.019-654-2911



公式HP

公式HP ⇒ <https://machiya.iwate-arts.jp/>

公式SNS ⇒  @m_machiya_m  @moriokamachiya

【MAP】



〔主催〕盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

しんけいにしきえ

真景錦絵とは？

真景錦絵とは、当館名誉館長で直木賞作家の高橋克彦氏が命名したもので、真実の色、すなわちカメラで撮影した実際の風景の輪郭を生かし、画像ソフトを用いて江戸時代の錦絵のようにカラフルに着色した作品です。

高橋氏が真景錦絵の制作に熱中するきっかけとなったのは、盛岡という街の目に余る変遷にあります。昨日まであった懐かしい建物が、なんの告知もないまま、いつの間にか消えてしまっています。街の風情がどんどん失われ、高橋氏が愛した盛岡が傷つけられていくことに悲しみを覚え、せめて写真に収めようと撮影を始めました。ただ、無味乾燥な記録写真では、高橋氏の心が伝わらないため、この「真景錦絵」にたどり着いたのです。

この街並みにはこんな空が似合う、この建物には泣きたいような静寂がしっくりくるなど、高橋氏が盛岡と向き合い、盛岡に対する愛が一杯に詰まった作品です。

今回の展示では、高橋氏の盛岡への愛が詰まった「真景錦絵」を展示します。高橋氏の手によって生み出された、盛岡の美しい街並み、見慣れた盛岡の景色や、今はもう見るできない懐かしい盛岡の風景作品を、ぜひご覧下さい。



作品タイトル：「夕映え桜と化す」



作品タイトル：「車は馬に」



作品タイトル：「月光悲歌」

【高橋克彦 プロフィール】

昭和 22 年、岩手県釜石市生まれ。

昭和 58 年、「写楽殺人事件」で江戸川乱歩賞を受賞して作家デビュー。

昭和 61 年、「総門谷」で第 7 回吉川英治文学新人賞。

昭和 62 年、「北斎殺人事件」で第 40 回日本推理作家協会賞。

平成 4 年、「緋い記憶」で第 106 回直木賞。

平成 12 年、「火怨」で第 34 回吉川英治文学賞。

平成 14 年、第 53 回 NHK 放送文化賞と岩手日報文化賞を受賞。

平成 24 年、第 15 回日本ミステリー大賞を受賞。

平成 29 年、盛岡市市勢功労者受賞。

盛岡市在住。

早稲田大学商学部卒。

浮世絵研究家としても有名。

もりおか町家物語館名誉館長。

【お問合せ】



もりおか町家物語館

〒020-0827 盛岡市鉤屋町 10-8 Tel.019-654-2911

公式 HP



公式 HP ⇒ <https://machiya.iwate-arts.jp/>

公式 SNS ⇒ [@m_machiya_m](https://twitter.com/m_machiya_m) [@moriokamachiya](https://www.facebook.com/moriokamachiya)

〔主 催〕盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター